

サーバ移行に伴う メール設定の変更について

2021/3/2

サーバ移行について

- 保体センターの地下に設置しているサーバを，大学の情報連携本部が管理する[統合サーバ](#)に移設します
- それに伴い，htcメールの設定を変更する必要があります

※複数の端末でメールを読み出している方は，すべての端末の設定の変更が必要になります．メーリングリストについては，変更の必要ありません

サーバ移行による変更点

■ メリット

• 学外からでも、メールの送受信が可能です

- これまでは、センター外から送信する場合は、gmailなどを経由する必要がありました
- 基本的には[全学メールサービス](#)と同様の機能です

• 全学停電時でも、メールが利用できます

■ デメリット

• メールボックスの保存サイズに制限があります（初期値：2GB）。

- これまでは無制限でしたが、移行後はメールボックスの容量が1.6GBを超えると、過去のメールを削除して頂く必要があります（8割に達すると、お知らせメールが届きます）

サーバ移行作業 (これはこちらで行います)

3月9日（火） 午前9時～午前9時30分

■外部から先生方へ送信されたメールは

- 移行前までは**現サーバ**に届きます
- 移行後は**新サーバ**に届きます

■ご自分のPC上でのメールの受信は

- ご自分のPCの設定を変更するまでは、**現サーバ**に届いたメールを受信
- ご自分のPCの設定を変更した後は、**新サーバ**に届いたメールを受信

※設定を変更後にそれまでに新サーバに届いたメールは確認できますのでご安心ください

各先生にやっていただくこと

■ 3月9日(火)までに

メールの受信設定を確認する (p. 8)

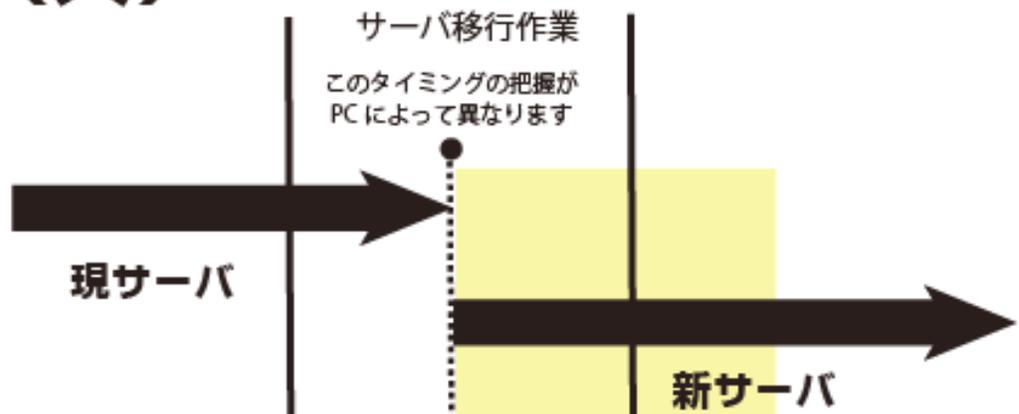
■ 3月9日(火)午前9時30分以降に

- ① 移行前に現サーバに届いたメールの受信
- ② 現サーバにあるメールのバックアップ (p. 12)
- ③ 新サーバの設定 (p. 16) と移行後に届いたメールの受信

※ この時間以降でしたら、いつでも構いません。学内、学外も問いません

3月9日 (火) 9:00 9:30

サーバ側



利用者側

これまで通り
(現サーバの設定)



9:30以降 (いつでも)

作業① 現サーバのメール受信

作業② バックアップ (IMAPのみ)

必ず①②③の順で!!

この間に受信したメールは
新サーバに設定後に確認できます

作業③ 新サーバの設定に変更

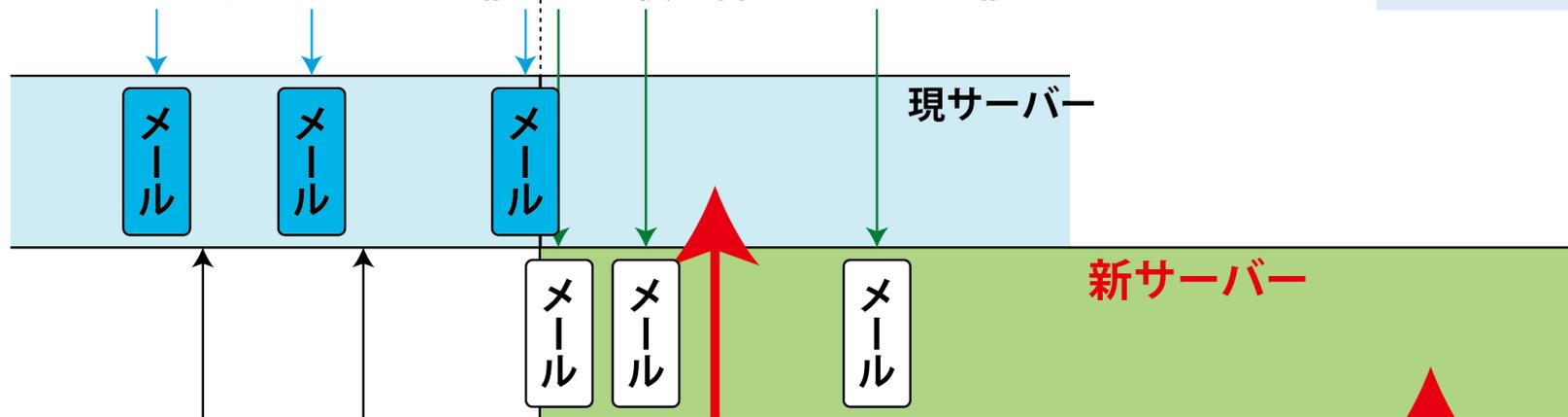
9:00 ~ 9:30
サーバ移行作業 これはこちらでやります

外部からのメール受信

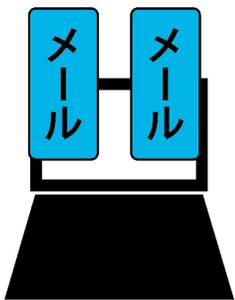
移行までは現サーバーで受信

移行後は新サーバーで受信

メールとの関係の詳細



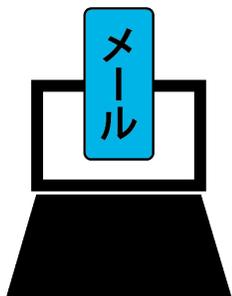
今まで通りの
メールの受信



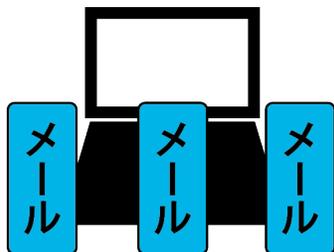
メール受信設定の確認
3月9日までに

9:30 以降

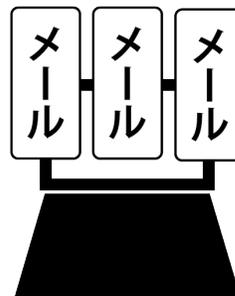
① 移行前に現サーバに
届いたメールを読みだす



② 現サーバにある
メールのバックアップ



③ 新サーバの設定を行い
移行後に届いた
メールを読みだす



各先生方にお願ひすること

3月9日(火)までに確認して頂きたいこと

各自がお使いのメーラー(Thunderbird, Apple Mail, outlookなど)の
メール受信設定が、「**IMAP**」と「**POP**」のどちらであるか、
を確認してください。

「IMAP」と「POP」の違い

■IMAP(Internet Message Access Protocol)

サーバのメールをダウンロードしないで「見る」方式

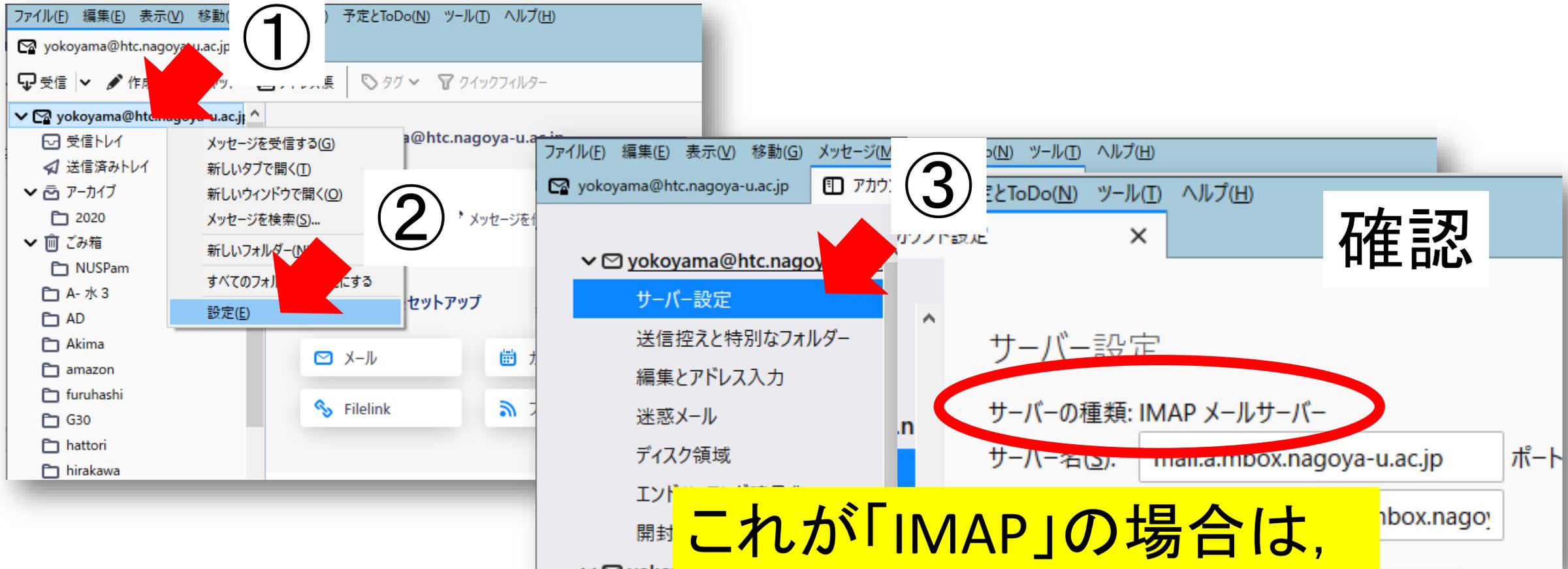
⇒ サーバが移行すると、メーラーにある過去のメールが見えなくなりますので、バックアップを取ってください。

■POP (Post Office Protocol)

サーバのメールをダウンロードしてPCに「保管する」方式

⇒ これまでのメールは見えますので、サーバ移設に伴うバックアップは不要です

受信設定の確認方法 (Thunderbird)



これが「IMAP」の場合は、
バックアップが必要です

受信設定の確認方法 (その他)

参考になりそうなページを紹介します

<https://www.idcf.jp/rentalserver/support/manual/mail/software.html>

- [Apple Mail](#)
- [Outlook](#)

Windows版メールソフト		
Microsoft Windows 10 標準メールアプリ	→ 新規設定	→ 設定内容の確認/変更
Microsoft Windows 8.1 標準メールアプリ	→ 新規設定	→ 設定内容の確認/変更
Microsoft Windows Live メール 2012	→ 新規設定	→ 設定内容の確認/変更
Microsoft Windows Live メール 2011	→ 新規設定	



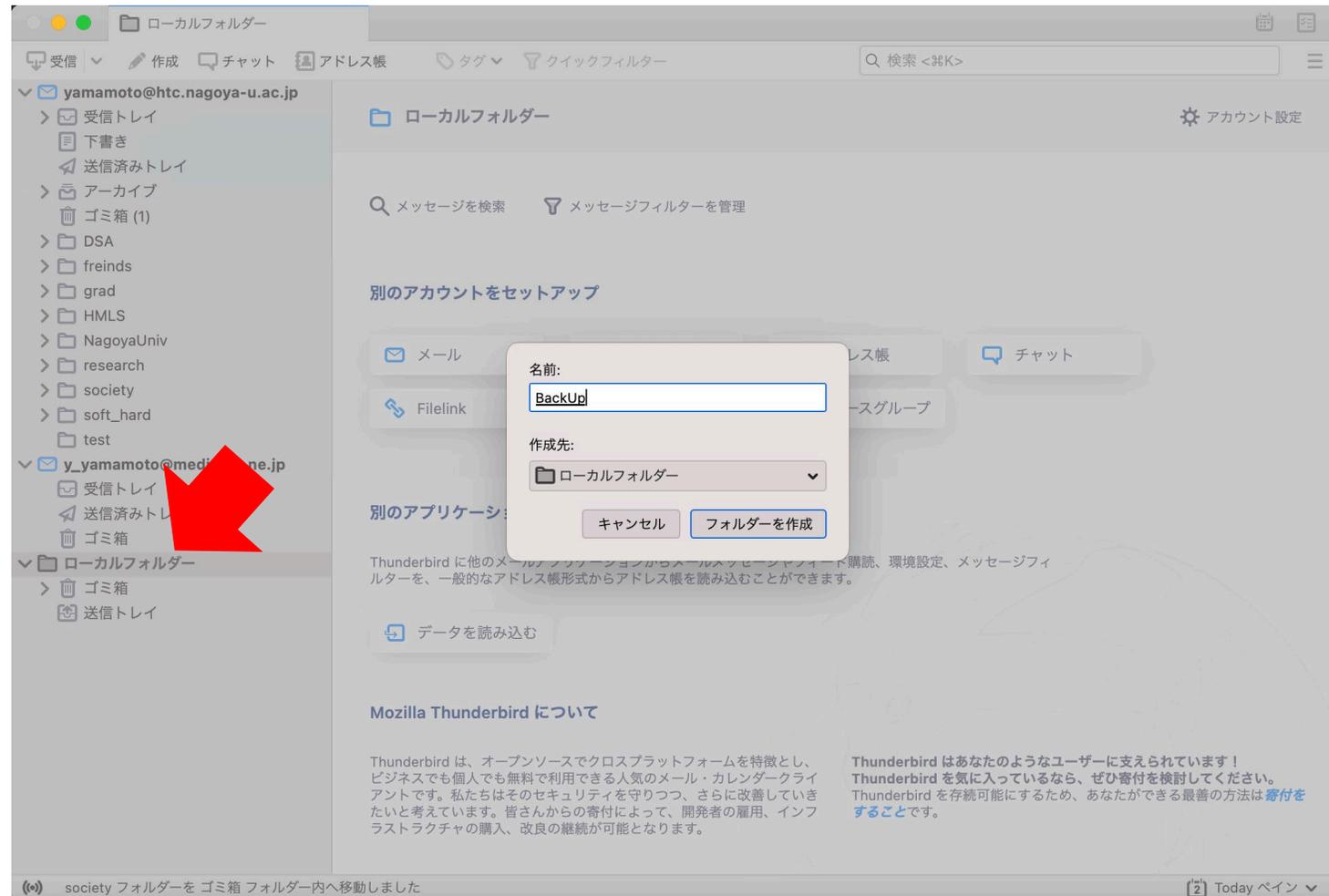
その他は、上記ページからお探しください(上のような表があります)

現サーバにあるメールのバックアップ (IMAPの設定のみ)

※ 該当される方は、この方法を移行日までに一度試してみてください。そして、移行日には、新サーバの情報に設定変更する直前に実施してください。

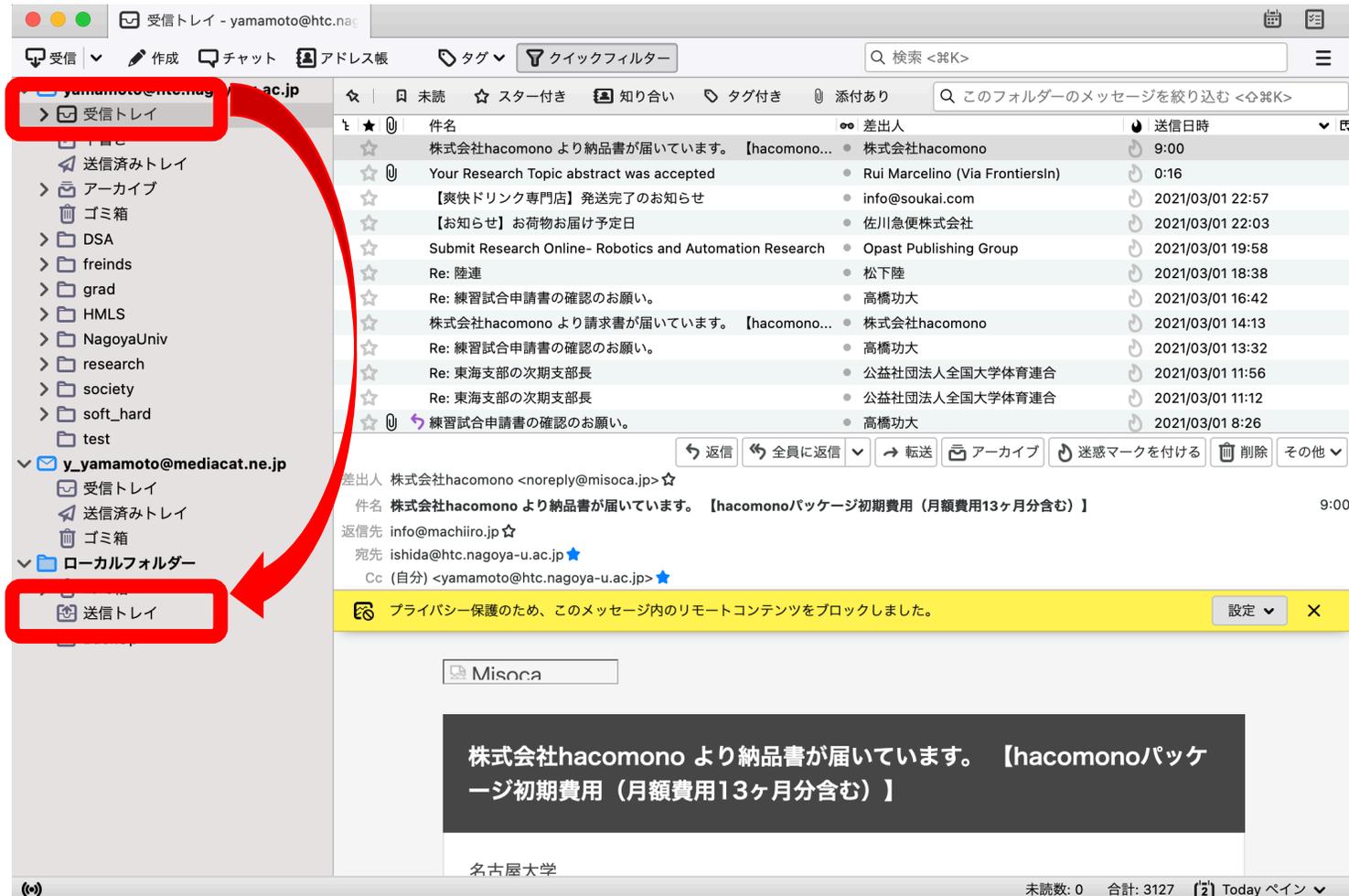
Thunderbird の場合

① ローカルフォルダにバックアップ用フォルダを作成する



Thunderbird の場合

② 受信トレイをバックアップ用フォルダにドラッグする



その他のメーラー

以下のページをご参考ください。

- Apple Mail

[Mail 13.x \(macOS 10.15\) メールデータを保存する方法 | eoユーザーサポート \(eonet.jp\)](#)

- Outlook

[Outlook 2019 メールデータを保存する方法 \(IMAP\) | eoユーザーサポート \(eonet.jp\)](#)

新サーバの設定

※メーカーを利用しない方や、すぐにでもメールを確認したい場合は、「Webメールを利用する方法(p. 21)」を実施ください。

新サーバのユーザ情報

アドレス USERNAME@htc.nagoya-u.ac.jp の場合

- **ユーザー名** : USERNAME (@の左側部分)
- **パスワード**
 - 名大IDを所有の場合 : **名大IDと同じパスワード** です
 - 名大IDを非所有の場合 : 管理者からお知らせします
(離籍者, 団体アドレス)

新サーバの送受信設定

■ 受信設定

- ホスト名: **mail.htc.nagoya-u.ac.jp**

- プロトコル

IMAP over SSL (ポート番号 993)

または POP3 over SSL (ポート番号 995)

■ 送信設定

- ホスト名: **mail.htc.nagoya-u.ac.jp**

- プロトコル

SMTP (submission) over TLS (ポート番号 587)

メーラーの設定方法が分からない場合は 下記リンクをご参考ください

[Mozilla ThunderBird](#)

[Apple Mail](#)

[Becky! Internet Mail](#)

[EdMax](#)

[EdMax フリー版](#)

[Eudora](#)

[Microsoft Office Outlook 2003](#)

[Microsoft Office Outlook 2010](#)

[Microsoft Outlook2019/Office365](#)

[Microsoft Outlook Express](#)

[Shuriken](#)

[Sylpheed](#)

[Windows Mail \(Windows メール\)](#)

[Windows Live メール](#)

上記リンク先では、

- IMAPの設定方法しか紹介していない場合もありますが、POPの設定も可能です
- 受信・送信サーバにmboxのアドレスが記載されていますが、どちらも **mail.htc.nagoya-u.ac.jp** です(置き換えて入力ください)

Webメール(roundcube)を利用する方法

※ サーバ側の移行作業が完了され次第、確認できます

1. <https://mail.htc.nagoya-u.ac.jp/webmail/> にアクセスし、ログインしてください。



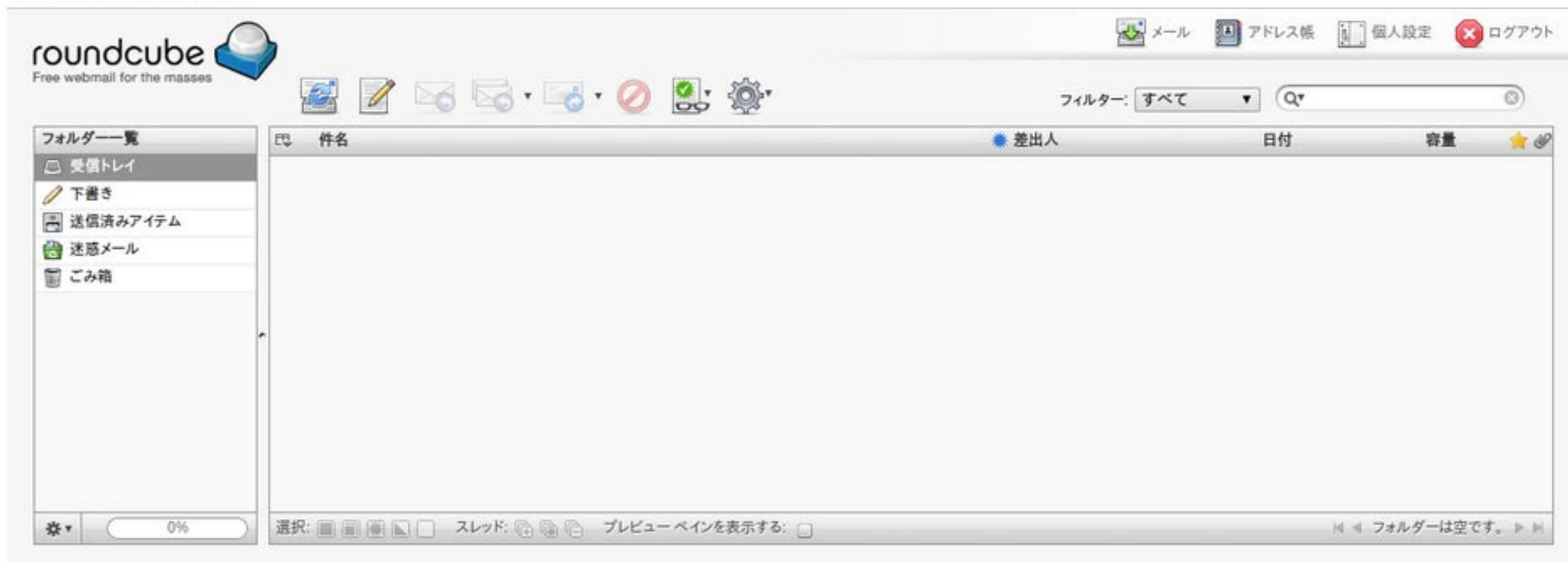
ようこそ test.icts.nagoya-u.ac.jp WebMail へ

ユーザー名

パスワード

- ユーザー名は、htcメールアドレスの@ の左側部分です
 - パスワードは、名大IDのパスワードと同じです
- ※個人アドレス以外のメールのパスワードは別途お知らせします

2. ログイン直後の画面です。画面最下部の「プレビューペインを表示する」のチェックボックスにチェックを入れると3ペイン表示になります。



3. 3ペイン表示にすると、通常のメールソフトのようにメールの一覧と選択したメールの内容を同時に表示できます。赤枠で囲んだアイコンにマウスカーソルを当てると、用途を示すメッセージが表示されます。枠内の左から2番めのアイコンをクリックすると新規メッセージ作成画面に切り替わります。

The screenshot displays the Roundcube webmail interface. At the top left is the Roundcube logo with the tagline "Free webmail for the masses". The top right contains navigation links for "メール" (Mail), "アドレス帳" (Address Book), "個人設定" (Personal Settings), and "ログアウト" (Logout). Below the logo is a toolbar with several icons, including a red-bordered box containing icons for compose, reply, delete, and other actions. The main area is divided into three panes. The left pane shows a "フォルダー一覧" (Folder List) with items like "受信トレイ" (Inbox), "下書き" (Drafts), "送信済みアイテム" (Sent Items), "迷惑メール" (Spam), and "ごみ箱" (Trash). The middle pane shows a list of emails with columns for "件名" (Subject), "差出人" (From), "日付" (Date), and "容量" (Size). The selected email is "test mail" from "全学メールスパムチェック担当グループ" (All-student email spam check group) dated "2012-07-25 18:14" with a size of "2 KB". The bottom pane shows the details of the selected email, including the subject "test mail", sender "全学メールスパムチェック担当グループ", recipient "@test.icts.nagoya-u.ac.jp", and date "2012-07-25 18:14". The email body content is "test mail".

4. 新規メッセージの作成画面です。赤枠内の右から2番めのアイコンをクリックすると「アドレス帳」が開きますので、そこから選択することで宛先などを入力することができます。

The screenshot displays the Roundcube webmail interface. At the top left, the logo reads "roundcube Free webmail for the masses". The top right navigation bar includes icons for "メール" (Mail), "アドレス帳" (Address Book), "個人設定" (Personal Settings), and "ログアウト" (Logout). Below the navigation bar is a toolbar with several icons: a green arrow pointing left, a printer icon, a green checkmark with "ABC", a paperclip, a document with a plus sign, a folder with a green arrow, a contact card, and a gear. A red rectangle highlights this toolbar. The main area is the "Compose" screen, featuring a "添付ファイル" (Attachments) section on the left, a "差出人" (From) field with the email address "admin.kawata@test.icts.nagoya-u.ac.jp" and a "個人情報の編集" (Edit personal information) link, a "宛先" (To) field, a "Cc 追加 | Bcc 追加 | Reply-To 追加 | Followup-To 追加" (Add Cc | Add Bcc | Add Reply-To | Add Followup-To) section, and a "件名" (Subject) field. At the bottom of the compose area are buttons for "+", "今すぐ送信" (Send now), and "キャンセル" (Cancel). On the right, the "アドレス帳" (Address Book) window is open, showing a search bar and a list of contacts. At the bottom of this window are buttons for "Bcc", "コピー" (Copy), and "宛先" (To), along with an "エディターの種類" (Editor type) dropdown menu set to "テキスト" (Text).

roundcube を利用する際の注意点

roundcube で削除したメールは、
その後ご自分のPCでは読みだすことができません

メールサーバからメールを削除する操作です

困ったときは

- メール連絡できないため、移行作業に不具合等があった場合は、以下のページで随時お知らせします。ご確認ください

<http://www.htc.nagoya-u.ac.jp/server/>

- Zoomに入室ください(9時～12時頃まで待機します)

<https://us02web.zoom.us/j/88964201333?pwd=YjFqTDg4aXJPWndZSXJZdzJRTS9RZz09>

ミーティングID: 889 6420 1333
パスコード: 263720

その他

移行作業が落ち着いたのちにご検討ください

メール転送の設定をしたい場合

1. <https://mail.htc.nagoya-u.ac.jp/forward/>にアクセスし、ログインしてください。



- ユーザー名は、メールアドレスの@ の左側部分です
 - パスワードは、名大IDのパスワードと同じです
- ※個人アドレス以外のメールのパスワードは別途お知らせします

2. 画面左側メニューの「メール」から「Mail Forwarding and Replies」をクリックします。

Usermin 1.500 on testicts (Redhat Enterprise Linux 6) - Chromium

Usermin 1.500 on testicts x

https://mail.[redacted].nagoya-u.ac.jp/forward/

Login: meidai.tarou

- Usermin
- メール
 - Mail Forwarding and Replies

Search:

システム情報

ログアウト

アカウント情報

ホスト名	testicts
オペレーティングシステム	Redhat Enterprise Linux 6
Usermin バージョン	1.500
サーバ上の時刻	Fri Jul 6 11:25:30 2012

3. 転送先の指定は、「はい、こちらに転送します:」にチェックを入れ、すぐ下の入力ボックスに転送先メールアドレスを入力します。複数のアドレスに転送したい場合は"," (カンマ) で区切って並べて記入します。サーバ上にも残しておきたい場合は「はい、このサーバの受信箱にもメールを残します。」にチェックを入れます。その後、「保存」ボタンを押すことで設定が完了します。「ログアウト」してください。なお、自動返信の機能は、スパムなどにも返信してしまうので、あまりお勧めできません。

Usermin 1.500 on testicts (Redhat Enterprise Linux 6) - Chromium

Usermin 1.500 on testicts x

https://mail. [redacted].nagoya-u.ac.jp/forward/

Login: meidai.tarou

- Usermin
- メール
 - Mail Forwarding and Replies

Search:

システム情報

ログアウト

Mail Forwarding

設定方法: 一覧で設定 | 手動で詳細設定

メール転送設定一覧

受信箱に残す はい、このサーバの受信箱にもメールを残します。

転送 はい、こちらに転送します:
meidai.tarou@icts.nagoya-u.ac.jp

自動返信を返す はい、以下のメッセージを差出人に自動で返します

自動返信に添付するファイル

自動返信の最小間隔 常に自動返信する [] 分以内にきたものは自動返信しない

自動返信に使う From: 自動検出 Your default address Use address

保存

パスワードを変更したい場合

- 名大ID所有のアドレス

<https://directory.nagoya-u.ac.jp/chpasswd/>

- 名大ID非所有のアドレス

<https://directory.nagoya-u.ac.jp/chpasswdNoNUID/PwProc>

これらの情報は、情報連携推進本部HPに掲載されています

<https://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/server/usermanual/>

※ 注意: ページ内に記載の DOMAIN は htc に置き換えてください

メールボックスのメールを 削除する方法について

■Webメール(roundcube)のみを利用する場合

roundcube内で手動で削除してください

■メーラーを利用する場合

受信設定(IMAP or POP)によって異なります

• IMAPの場合

- サーバーにメールを残す方式のため、上限に達したら、手動で削除する必要があります。Webメール(roundcube)にアクセスし、削除ください

• POPの場合

- サーバ内にメールを残すか削除するかをメーラーで設定できます。詳細は次ページをご覧ください。

Thunderbird の場合

The screenshot shows the Thunderbird 'Account Settings' window. The left sidebar lists accounts: 'yokoyama@htc.nagoya-u.ac.jp', 'yokoyama.keiko2@a.mbox.na', and 'yokoyama.keiko@a.mbox.na'. The main pane shows settings for 'yokoyama@htc.nagoya-u.ac.jp'. The 'Server Settings' section is expanded, showing 'Server type: POP mail server', 'Server name (S): hotai.htc.nagoya-u.ac.jp', and 'User name (N): yokoyama'. Below this is the 'Security Settings' section with 'STARTTLS' and 'Normal password authentication'. A red box highlights the 'Server Settings' section for the account 'yokoyama.keiko2@a.mbox.na', which has the following options checked: 'Check for new messages when starting (C)', 'Check for new messages every 5 minutes (Y)', 'Automatically download new messages (M)', 'Downloaded messages remain on the server (G)', 'Delete messages from the server after 7 days (Q)', and 'Delete messages from the server after downloading (D)'. A red circle highlights the 'Delete messages from the server after 7 days (Q)' option.

この設定で、サーバのメールが自動的に削除されません (PC上では削除されません)

その他のメーラー

以下のページをご参考ください。

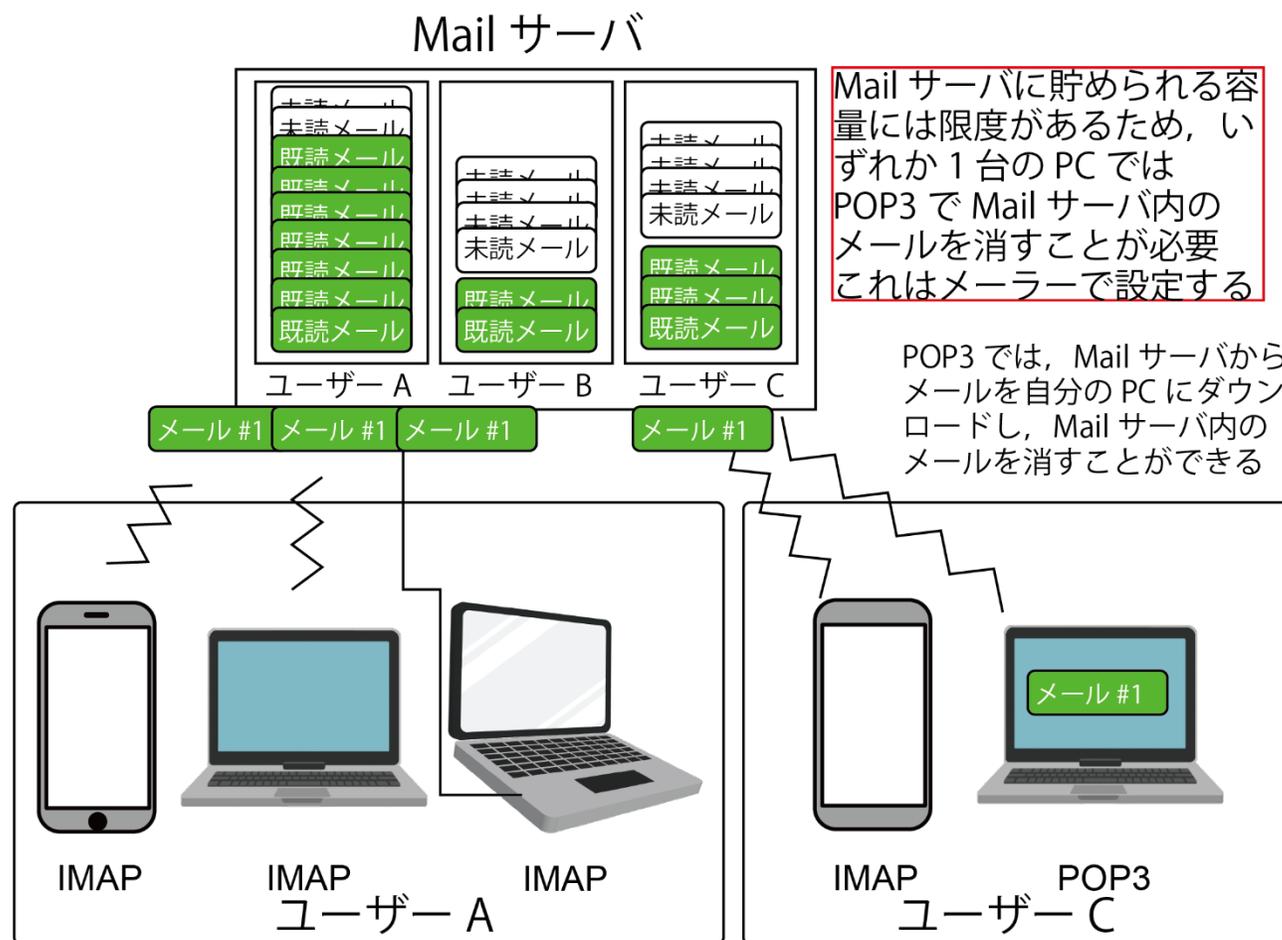
- Outlook

<https://support.ntt.com/ocn/support/pid2900000yoh>

- Apple Mail

<https://support.ntt.com/ocn/support/pid2900000w5a>

複数の端末を利用する場合



お勧めの方法

メインで使用するPCをPOPで設定しておき、サブで使用する端末をIMAPにしておく(左図のユーザーC)

IMAPでは、Mailサーバ内にあるメールを閲覧することができる(もちろん返信も)が、Mailサーバ内のメールは消えずに貯まってしまうので、サーバ内の容量を超えるとメールを受信できない